

平成 25 年 11 月 7 日 00143 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

## ニュースレター【事務局情報】

**【第 18 回北見市総合武道祭レポート】②剣道** 北見地方剣道連盟の青山裕先生(教師七段)と今泉竹夫先生(教師七段)による「日本剣道形」の演武が披露されました。今泉竹夫先生は「この日のために約 1 か月間、ビッシリ稽古しました。久しぶりの日本剣道形の演武に加え、新しい武道館の開館記念での披露ということで少し緊張しました。お蔭で日頃の稽古に生きています。」と謙虚に答えてくれました。次週は少林寺拳法をご紹介します。



## 【柔道情報】北見市少年少女柔道大会開催！！

11 月 2 日(土) 14 時「北見市武道館」にて第 47 回北見市市民体育祭協賛北見市少年少女柔道大会が開催されました。会場は【道場 1】の 2 試合場において参加選手 87 名、幼児の部から小中学生(男女)の各部に分かれ日頃の技を競いました。新設された武道館には約 100 名を超える観客が大きな声援を送っていました。



## 【合気武道情報】大東流合気武道交流演武大会開催！！

11 月 3 日(日) 13 時「北見市武道館」にて第十回大東流合気武道演武大会が開催されました。平成 14 年、第 1 回演武大会を皮切りに隔年で開催していましたが、広く武道の普及を図るため近年は、毎年北見市で開催されています。今回の大会には、外国より 5 名(イスラエル 1 名、ドイツ 1 名、ロシア 3 名)が参加しました。いずれも大東流合気武道至誠館(佐野松雄館長)の外国支部道場からの参加で、日ごろの鍛錬の技を披露していました。



## 連載 中国「老子」の思想 二十七章 自然な生き方

自然な動きは、動きのあとを留めない。自然なことばに、失言はない。自然な計算に、算盤(そろばん)はいらない。自然に閉じた門は、カンヌキなしで閉じたのだから、開きようがない。自然に結ばれた縄は、結び目がないから、解きようがない。聖人は、あらゆる人を自然な生き方にみちびく。したがって、聖人のもとでは、捨てられる人はない。また、あらゆる物を自然なありかたにみちびく。したがって、聖人のもとでは、捨てられる物はない。これが、明であって明を忘れた無為自然の境地である。

だから、「道」を知る者は、「道」を知らぬ者を救い、「道」を知らぬ者は、「道」を知る者に救われる。しかもたがいに救ったことに気づかず、救われたことに気づかない。

知者の作為をもってしては知り得ぬ境地、これが「道」の至妙な極意である。

原文:太上、下知有之。其次、親之譽之。其次、畏之。其次、侮之。信不足焉、悠兮其貴言。功成事遂、百姓皆謂我自然。二十八章に続く